

この添付文書は本剤とともに保管し、服用の際には、よくお読みください。

アレルギー用薬

レスタミンU_コ錠

じんましん、しっしんなどのアレルギー性疾患は、皮膚表面だけでなく、体の中のアレルギー反応（過敏症状）によっておこることが多いといわれています。

このアレルギー反応によっておこる病気のうち、たとえば、じんましんは赤いポツポツ、ブツブツなどの皮膚症状とともに、激しいかゆみを伴います。

これらの症状は、やがて全身に広がり、イライラする、夜ねむれないなど、私達を大変悩ませる事となり、その結果、局所をかきむしったりして、症状をさらに悪化させることがありますので、早めに適切な手当をすることが大切です。

レスタミンU_コ錠は、この点を考慮してつくられた内服薬で、おのみになりますと体の中でおこっているアレルギー反応をすみやかに抑えると同時に、赤いポツポツやブツブツなどの皮膚症状をしずめ、かゆみを抑えます。

⚠ 使用上の注意

❌ してはいけないこと

（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる）

1. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないこと
他のアレルギー用薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬（かぜ薬、鎮咳去痰薬、鼻炎用内服薬、乗物酔い薬）
2. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないこと
（眠気があらわれることがある。）
3. 授乳中の方は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けること
4. 服用時は飲酒しないこと
5. 長期連用しないこと

🗨️ 相談すること

1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談すること
 - (1) 医師の治療を受けている人。
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - (3) 高齢者。
 - (4) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - (5) 次の症状のある人。
むくみ、排尿困難
 - (6) 次の診断を受けた人。
心臓病、高血圧、腎臓病、緑内障
2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この添付文書を持って医師又は薬剤師に相談すること
 - (1) 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	悪心・嘔吐、食欲不振
その他	排尿困難

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
偽アルドステロン症	尿量が減少する、顔や手足がむくむ、まぶたが重くなる、手がこわばる、血圧が高くなる、頭痛等があらわれる。

- (2) 5～6日間服用しても症状がよくならない場合

3. 次の症状があらわれることがあるので、このような症状の継続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師又は薬剤師に相談すること
口のかわき

効能・効果 じんま疹、湿疹・かぶれによるかゆみ、鼻炎

用法・用量 下記の量を服用すること。

年齢	1回量	1日服用回数
成人(15歳以上)	3錠	3回
11歳以上15歳未満	2錠	
5歳以上11歳未満	1錠	
5歳未満の幼児	服用しないこと	

<用法・用量に関連する注意>

- (1)用法・用量を厳守すること。
- (2)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。

成分・分量(9錠中)

成分・分量		働 き
塩酸ジフェンヒドラミン	90mg	アレルギー反応を抑え、じんましんやしっしん・かぶれによるかゆみ、鼻炎を改善します。
グリチルリチン酸二カリウム	90mg	じんましんやしっしん・かぶれによるかゆみなどを抑えます。
リボフラビン(V.B ₂)	6mg	皮ふの代謝に関係の深いビタミン類で、じんましんなどの皮ふ疾患の改善に役立ちます。
塩酸ピリドキシン(V.B ₆)	15mg	
オロチン酸	90mg	

[添加物]セルロース、カルメロースCa、部分アルファー化デンプン、乳糖、ポビドン、ステアリン酸Mg、ヒドロキシプロピルメチルセルロース、マクロゴール、酸化チタン、無水ケイ酸、三酸化鉄、カルナウバロウ

<成分・分量に関連する注意>

本剤の服用により尿が黄色くなることがありますが、ビタミンB₂(リボフラビン)によるものですから心配ありません。

保管及び取扱い上の注意

- (1)高温をさげ、直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管すること。
- (2)小児の手の届かない所に保管すること。
- (3)他の容器に入れ替えないこと。(誤用の原因になったり品質が変わる。)
- (4)水分が錠剤につくと内容成分の変化のもととなるので、誤って水滴をおとしたり、ぬれた手で触れないこと。
- (5)ビンの中の詰め物は、輸送中に錠剤が破損するのを防止するために入れてあるもので、キャップをあけた後は、必ず捨てること。
- (6)ビンのキャップのしめ方が不十分な場合、湿気などにより、品質に影響を与える場合があるので、服用のつどキャップをよくしめること。
- (7)使用期限(外箱及びラベルに記載)をすぎた製品は服用しないこと。

本製品に関するお問い合わせは
興和株式会社 医薬事業部 くすり相談室へお願いします。
〒103-8433 東京都中央区日本橋本町三丁目4-14
TEL 03-3279-7755 FAX 03-3279-7566
電話受付時間:月~金(祝日を除く)9:00~17:00

 製造販売元 興和株式会社 東京都中央区日本橋本町三丁目4-14